

MLA48



MLA48 プロジェクト

🔊 2015年のメダマ?

明けましておめでとうございます。本年も**MLA48 プロジェクト**を、よろしくお願いたします。2015 年は①HF帯のMLAにチャレンジして、②入門用の超カンタンMLAも発表したいと思ひます。

①は、1月に**JHIYMC 横浜みどりクラブ**で、ループ径約 1mのMLAキット製作講習会が開催される予定です (17 名参加申し込み)。また②は、みなさんの高度な自動チューニングが進む一方、「だれでも作れる超カンタンMLA」を望まれる声も多く聞こえており、どなたか是非発表していただければ幸甚です。

また、③「**全国・電波ホットスポット探検隊**」は、直接MLAとは関係ないと思われるかもしれませんが、**JG1CCL内田さん**製作の「**現代の鉱石ラジオというべき MOSFET無電源ラジオ**」で、偶然マンション補修工事時の足場付近に、中波放送が強く受信されるホットスポットを発見されたのがきっかけで、探検隊の活動がはじまりました。

秋葉原マイクロ・パワー研究所 高橋さんによれば、東京・中野にも「中波放送が強く聞こえるホットスポット」があるとのこと。昨年 4 月、お二人は事前調査を決行。年末年始には、筆者 (小暮) をはじめ、数名の隊員 (?) がすぐに増え、**Newsletter No. 56**に掲載したとおりの探検がはじまっています。



都内の高層ビル付近はホットスポットか?



バーアンテナを壁面に垂直にするとほとんど聞こえない?

隊員のみなさんからの報告では、都内の高層ビル壁でよく聞こえるとのこと。これは、鉄筋・鉄骨に誘導電流が流れて、壁面付近に平行にまとわりつく磁界 (磁力線) をバーアンテナのコイルで受信しているものと思われます。**アパマン・ハムのベランダ設置**では、MLAのループ面が鉄筋コンクリート壁面に垂直のときに**放射効率**が増すので、やはり、金属面に平行な磁界をイメージできるでしょう。中波の受信と HF 帯の運用では状況が異なりますが、探検隊では、短波のホットスポットも探します。

DE JG1UNE

